

令和5年度 第2回 大阪市立矢田北小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立矢田北小学校
校 園 長 名 清水 健司

日 時	令和5（2023）年11月13日（月）午後6時		
場 所	大阪市立矢田北小学校 会議室		
出席者	委員 など	小林 薫（委員長） 堺 政昭（委員） 林 弘子（委員） 西川 祐功（委員）	
	校 園	清水 健司（校長） 高野 久歳（教頭） 川口 祐太朗（人権主担）	
	区役所	江原 勝弘（区民企画課）	
議 題	(1)「運営に関する計画 中間報告」について (2)「全国学力学習状況調査」について		
協 議 要 旨	協議の結果		意見の概要
	(1)	運営に関する計画 中間報告について ○運営に関する計画について承認を得た。	・校長より「運営に関する計画 中間報告」について説明を行った。学校の今の現状と課題について伝えた。校内で取り組んできたことや、学力面での課題などについて説明し、理解を得た。 ・校内でPBS（ポジティブな行動支援）活動を取り入れ、あいさつ運動などを通して、褒めて児童を伸ばす活動を行っていることを伝えた。 ・不登校が多くなっているのは気になる。
	(2)	全国学力学習状況調査について ○本校の現状と本年度の取り組みについておおむね理解を得た。	・全国よりポイントが低いということは、別の学校に行く児童が増えてしまうのではないかと。 ・学校選択制が進んでいる中、これからは魅力ある学校を作っていくことが大切である。 ・学力が低いことは、家庭の教育の問題でもあるのではないかと。 ・親もPTAなどみんなで一緒に協力していく体制が整えば、学校も子どももさらに良くなる。 ・親に対して、「子育て等、こうしていけばいいよ。」など意見交流をする場が必要ではないかと。 若い保護者が多く、知識を持っていない方も多いため、地域の先輩方などを中心に教えていくことも必要。
協 議 資 料	(1) 令和5年度「運営に関する計画」 (2) 令和5年度「全国学力・学習状況調査」の結果 (3) やたきたPTA新聞（第136号） (4) 令和5年度 学校要覧		
備 考	傍聴者[0]名		